



平成30年10月19日  
横浜市立平沼小学校  
校長 長谷川 絹子  
養護教諭 遠藤 梨那

家庭数

## アタマジラミの予防と処置について

近隣の学校や本校で「アタマジラミ」が発生しているようです。「アタマジラミ」は一年を通して発生がみられるものですが、集団発生を防ぐためにも、一度ご家庭でお子さんの頭髪を見ていただき、早期発見の機会となればと思います。また、気づかれたときには早めに医療機関を受診する、もしくは薬局に相談されますようお願い申し上げます。

## アタマジラミとは？



体長 オス：1～2mm   メス：1.8～2.7mm  
色 灰白色  
卵 0.5～1mm くらいの大きさで、うすい黄色

- ・ノミや蚊のような吸血昆虫で、頭皮から血を吸う。血を吸われたところにかゆみが見れる。
- ・卵は耳の後ろやえりあしなどで発見されることが多い。
- ・卵は髪の毛にしっかりと付着しているため、指でこいてもなかなか取れない。（指で触って簡単にとれるものはフケ）



- ・卵は、7～10日で孵化し幼虫になり、8～9日で成虫になる。
- ・髪を離れ、血を吸わないと、約3日間しか生きられない。熱に弱く、60～70℃のお湯に5分間つけると死んでしまう。
- ・1日に3～8個くらいの卵を髪の毛に産み付け、どんどん増えていく。

## アタマジラミを見つけたら

- ① 医療機関（皮膚科）を受診する。  
もしくは薬局で専用の駆除剤や駆除用シャンプーを購入して駆除する。
- ② 卵がついている髪の毛を一本一本、ハサミで切り取る。（切った毛はしっかり密閉した袋に入れて、捨てる）または、アタマジラミ専用の目の非常に細かいくしを使って髪の毛をとかすことで卵をとる。
- ③ 毎日洗髪後にドライヤーをし、しっかり髪を乾かす。
- ④ タオル等の共用はしない。
- ⑤ シーツ、枕カバー、給食白衣、体育着、赤白帽などを熱湯につけたり、アイロンをかけてから洗濯する。
- ⑥ 寝具やマットは日干ししていただく。

## どうやってうつるの？

- ① からだに直接ふれるものの共同使用によって（ぼうし、くし、タオル、布団、まくら、セーターなど）
- ② 遊びの最中に頭をふれあうことによる
- ③ 脱落したシラミが衣服などの繊維を介して

※「アタマジラミ」は不衛生にしているためにうつるものではありません。誰にでも「アタマジラミ」がうつる可能性があるということをご理解ください。また、「アタマジラミ」を発見しましたら担任へご連絡ください。よろしくお願いいたします。